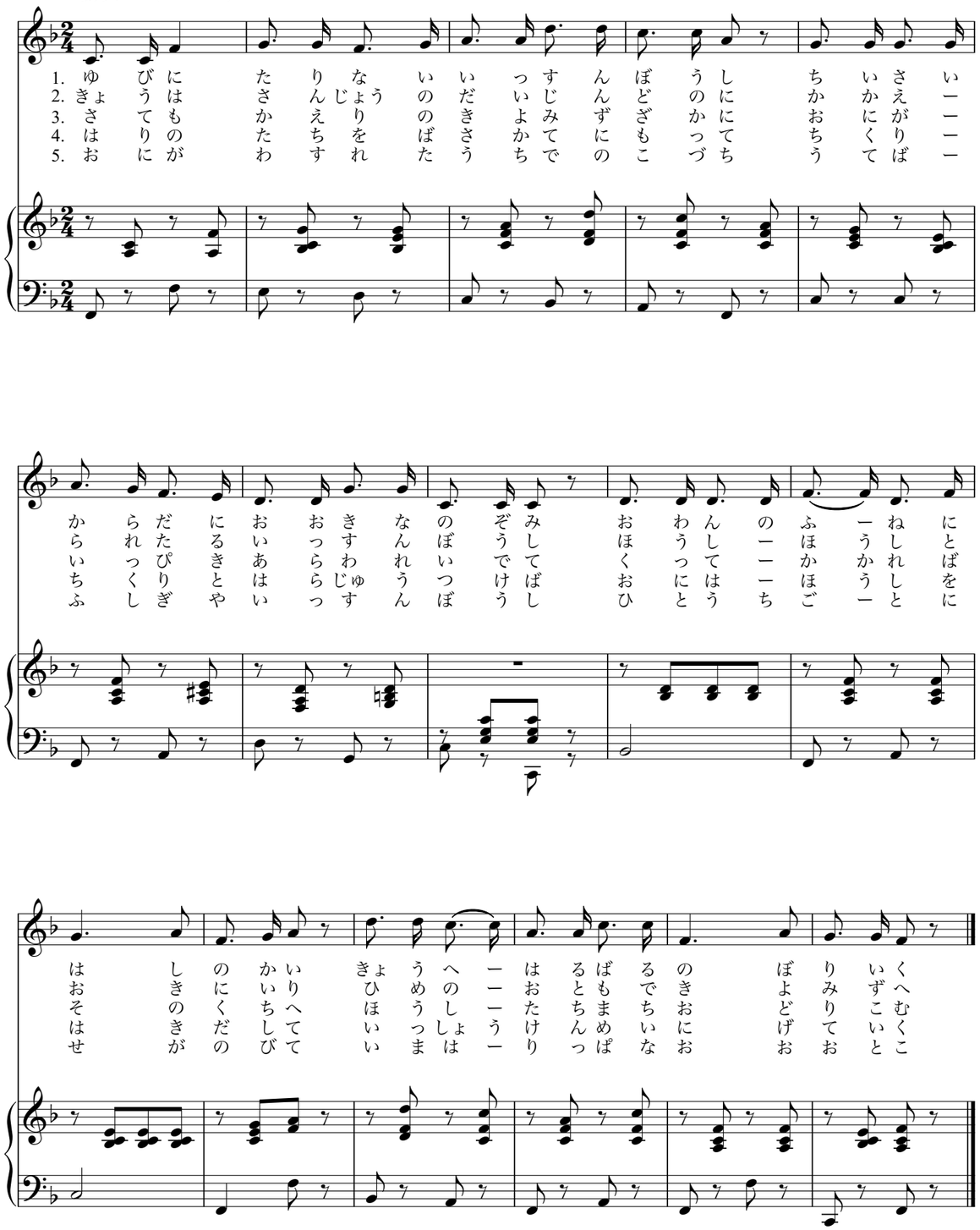
# 一寸法師

巌谷　小波　作詞
田村　虎蔵　作曲

愉快に（♩= 104）




# 大寒法師

巌谷小波　作詞

一、振ぶ起ぶ立ぶ小ぶ坊ぼ　冬ふの風ふ師ぶ、
あれぶあ林ぶ鳥ぶが大ぶ嫌ぶな霜ぶみ、
お椀ぶの舟ぶにあ箸ぶの櫂ぶいていく、
煎ぶれぶは塒ぶる帰ぶるの行ぶく。

二、煎ぶは左ぶ桑ぶむむ大ぶ笹ぶ蟻ぶ、
抱ぶえあれぶのぶ葉ぶが寸ぶ法ぶ師ぶ七ぶつ、
法ぶ師ぶひぶ法ぶ師ぶとお蟻ぶ入ぶいく、
姫ぶのお傘ぶで処ぶま清ぶ水ぶ飛ぶんでいく。

三、さても帰りの　清水坂に、
鬼が一匹　現れ出でて、
食ってかかれば　その口へ、
法師たちまち　躍り込む。

四、針の太刀をば　逆手に持って、
ちくりちくりと　腹中突けば、
鬼は法師を　吐き出して、
一生懸命　逃げて行く。

五、鬼が忘れた　打出の小槌、
打てば不思議や　一寸法師、
一打毎に　背が伸びて、
今は立派な　大男。